

予算委員会

委員一覧（45名）

委員長	金子 原二郎（自民）	小野田 紀美（自民）	大島 九州男（民進）
理事	石井 準一（自民）	太田 房江（自民）	大野 元裕（民進）
理事	宇都 隆史（自民）	こやり 隆史（自民）	小西 洋之（民進）
理事	高野 光二郎（自民）	島田 三郎（自民）	藤田 幸久（民進）
理事	二之湯 武史（自民）	滝沢 求（自民）	熊野 正士（公明）
理事	丸川 珠代（自民）	中泉 松司（自民）	竹内 真二（公明）
理事	川合 孝典（民進）	中西 哲（自民）	三浦 信祐（公明）
理事	難波 奨二（民進）	平野 達男（自民）	宮崎 勝（公明）
理事	横山 信一（公明）	松川 るい（自民）	大門 実紀史（共産）
理事	辰巳 孝太郎（共産）	元榮 太一郎（自民）	山添 拓（共産）
	足立 敏之（自民）	吉川 ゆうみ（自民）	浅田 均（維新）
	青山 繁晴（自民）	和田 政宗（自民）	片山 大介（維新）
	朝日 健太郎（自民）	渡邊 美樹（自民）	山本 太郎（希会）
	有村 治子（自民）	伊藤 孝恵（民進）	蓮 舫（立憲）
	上野 通子（自民）	石橋 通宏（民進）	薬師寺みちよ（無ク）

(30. 1. 26 現在)

（１）審議概観

第196回国会において、本委員会に付託された案件は、平成二十九年度補正予算2案、平成三十年度総予算（3案）であり、いずれも可決された。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

【予算の審査】

平成二十九年度補正予算 平成二十九年度補正予算2案（第1号及び特第1号）は、1月22日国会に提出され、2月1日に成立した。

委員会では、1月26日、財務大臣から趣旨説明を聴取し、衆議院からの送付の後、31日から質疑に入り、翌2月1日には締めくくり質疑を行い、討論の後に採決の結果、2案は可決された。

委員会の質疑においては、財政健全化の観点からの平成二十九年度補正予算の

位置付け、日中関係改善に臨む今後の政府方針、生活保護費引下げの妥当性、独立行政法人における雇い止めの状況、同一労働同一賃金ガイドライン案の妥当性、少子化対策に係る具体的な取組、財政法第29条に照らした外務省補正予算の妥当性、介護・看護分野を含めた人づくり革命の必要性等の問題が取り上げられた。

平成三十年度総予算 平成三十年度総予算（3案）は、1月22日国会に提出され、3月28日に成立した。

委員会では、1月26日に財務大臣から趣旨説明を聴取し、衆議院から送付の後、3月1日から質疑に入り、基本的質疑、一般質疑に加え、3月5日には働き方改革・内外の諸情勢に関する集中審議、8日には安全保障・内外の諸情勢に関する集中審議、14日にはTPP・経済財政・

内外の諸情勢に関する集中審議、19日には公文書管理・行政の在り方等に関する集中審議、26日には安全保障・内外の諸情勢に関する集中審議、28日には安倍内閣の基本姿勢に関する集中審議を行った。

3月13日には公聴会を開催し、22日及び23日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月19日及び20日の2日間、京都府及び大阪府に委員を派遣して現地調査を行った。

3月28日には締めくくり質疑を行い、討論の後に採決の結果、3案は可決された。

委員会の質疑においては、消費税率引上げに対する日銀総裁の認識、参議院における予算案審議の在り方、保育・介護人材の確保及び子ども・子育て支援予算確保の重要性、働き方改革関連法案に関する政府の対応、技術革新を踏まえた教育の見直しの必要性、中小企業施策の周知・広報の必要性、北朝鮮による拉致被害者の救出に向けた取組、森友学園問題に係る国政調査権に基づく資料要求及び会計検査への政府対応、森友学園側への国有地の貸付料提示に係る事実関係、財務省の決裁文書書換えの時期及び経緯、政府の公文書管理の在り方等の問題が取り上げられた。

[国政調査]

予算の執行状況に関する調査を議題として、以下のとおり、委員会が開かれた。

3月27日、学校法人森友学園に関する決裁文書書換え問題について、証人喚問を実施した。

4月26日、内外の諸情勢に関する集中審議が行われた。質疑においては、拉致問題の解決に関する日米首脳会談の成果、日米の通商協議における新たな枠組みの

役割、加計学園獣医学部新設に係る政府の政策決定過程、米英仏によるシリア攻撃に対する我が国の立場等の問題が取り上げられた。

5月10日、国家戦略特区等に関する件について参考人に対する質疑が行われた。質疑においては、加計学園獣医学部新設に係る愛媛県の文書の事実関係、総理大臣秘書官のスケジュール管理の在り方、加計学園関係者との面会に係る元総理大臣秘書官の国会答弁の整合性、国家戦略特区制度に関する認識、国家戦略特区に係る規制改革のうち獣医学部新設を説明した理由、元総理大臣秘書官が加計学園関係者と面会したことの是非、元総理大臣秘書官と加計学園関係者との面会の経緯、愛媛県・今治市による獣医学部新設の構造改革特区申請の経緯等の問題が取り上げられた。

5月14日、外交・内外の諸情勢に関する集中審議が行われた。質疑においては、福島県の風評被害に対する政府の対応、働き方改革法案の成立が実質賃金に与える影響、加計学園獣医学部新設における総理の関与、胃がん防止における日中協力の強化、国家戦略特区認可において獣医学部新設が一校に限定された経緯、獣医学部新設を禁止する文科省告示第45号の必要性、加計学園獣医学部新設の動きを総理が認識した時期、拉致問題解決に向けた政府の取組等の問題が取り上げられた。

5月28日、公文書管理・内外の諸情勢に関する集中審議が行われた。質疑においては、風評被害を受けている地域の土地改良区償還金に関する対策の必要性、加計学園獣医学部新設に係る愛媛県作成文書の記載内容、森友学園問題に係る財務省の国会答弁及び資料保全の妥当性、

米朝首脳会談をめぐる現状認識及び我が国の対応、森友学園問題に係る国土交通省と財務省との打合せ内容、公文書書換えに関する調査の結果報告の時期、国家戦略特区選定プロセスにおける外見的公平性確保の必要性、米国の通商政策への対応策等の問題が取り上げられた。

6月25日、内外の諸情勢に関する集中審議が行われた。質疑においては、労働制度を含む成長モデルを高度成長期型から転換する必要性、自動車関連税制見直

しの必要性、実効性のあるセクハラ防止対策の必要性、在沖縄米軍による事故に対する政府の姿勢、私立学校施設及び水道施設の耐震化推進の必要性、森友学園関係の文書の存否を国土交通省が調査する必要性、日銀の長期国債買入れ政策と政府の財政規律の関係、高度プロフェッショナル制度と長時間労働の関係、児童虐待の背景及び子どもの社会的養護の在り方等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成30年1月26日(金) (第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。
- 平成三十年度一般会計予算(予)
平成三十年度特別会計予算(予)
平成三十年度政府関係機関予算(予)
平成二十九年度一般会計補正予算(第1号)(予)
平成二十九年度特別会計補正予算(特第1号)(予)
以上5案について麻生財務大臣から趣旨説明を聴いた。
- 平成三十年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。

○平成30年1月31日(水) (第2回)

- 総括質疑 —
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十九年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)
平成二十九年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)
以上両案について安倍内閣総理大臣、野田国務大臣、加藤厚生労働大臣、麻生国務大臣、石井国土交通大臣、中川環境大臣、世耕経済産業大臣、上川法務大臣、茂木国務大臣、小

野寺防衛大臣、河野外務大臣、林文部科学大臣、松山内閣府特命担当大臣、梶山国務大臣、齋藤農林水産大臣、吉野復興大臣、小此木内閣府特命担当大臣、更田原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

[質疑者]

小川敏夫君(民進)、浜野喜史君(民進)、森本真治君(民進)、片山さつき君(自民)、宇都隆史君(自民)、高野光二郎君(自民)、山本香苗君(公明)

○平成30年2月1日(木) (第3回)

— 総括質疑・締めくくり質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十九年度一般会計補正予算(第1号)(衆議院送付)
平成二十九年度特別会計補正予算(特第1号)(衆議院送付)
以上両案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、加藤国務大臣、松山内閣府特命担当大臣、野田総務大臣、上川法務大臣、茂木国務大臣、梶山国務大臣、石井国土交通大臣、林文部科学大臣、小野寺防衛大臣、世耕経済産業大臣、河野外務大臣、郷原参議院事務総長、河戸会計検査院長、一宮人事院総裁、政府参考人、衆議院事務局当局、参考人国立研究開発法人理化学研究所理事板倉周一郎君及

び日本銀行理事雨宮正佳君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

・総括質疑

〔質疑者〕

辰巳孝太郎君（共産）、倉林明子君（共産）、浅田均君（維新）、片山大介君（維新）、山本太郎君（希会）、蓮舫君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク）

・締めくくり質疑

〔質疑者〕

石橋通宏君（民進）、田村智子君（共産）、浅田均君（維新）、山本太郎君（希会）、蓮舫君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク）
（平成二十九年度補正予算）

賛成会派 自民、公明、維新、無ク

反対会派 民進、共産、希会、立憲

○平成30年3月1日（木）（第4回）

— 基本的質疑 —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
 - 参考人の出席を求めることを決定した。
 - 平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）
平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）
平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）
- 以上3案について安倍内閣総理大臣、加藤厚生労働大臣、世耕経済産業大臣、吉野復興大臣、小野寺防衛大臣、茂木国務大臣、野田国務大臣、石井国土交通大臣、麻生財務大臣、松山内閣府特命担当大臣、梶山内閣府特命担当大臣、菅内閣官房長官、中川環境大臣、林文部科学大臣、齋藤農林水産大臣、郷原参議院事務総長、河戸会計検査院長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大塚耕平君（民進）、川合孝典君（民進）、吉川沙織君（民進）、丸川珠代君（自民）、二之湯武史君（自民）、宮本周司君（自民）

○平成30年3月2日（金）（第5回）

— 基本的質疑 —

- 平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）
平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）
平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、世耕経済産業大臣、小此木内閣府特命担当大臣、小野寺防衛大臣、石井国土交通大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、河野外務大臣、茂木国務大臣、梶山内閣府特命担当大臣、齋藤農林水産大臣、野田総務大臣、上川法務大臣、鈴木国務大臣、高木厚生労働副大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

宮本周司君（自民）、魚住裕一郎君（公明）、熊野正士君（公明）、小池晃君（共産）、片山虎之助君（維新）、又市征治君（希会）、福山哲郎君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク）

○派遣委員から報告を聴いた。

○平成30年3月5日（月）（第6回）

— 集中審議（働き方改革・内外の諸情勢） —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
 - 平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）
平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）
平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）
- 以上3案について安倍内閣総理大臣、松山内閣府特命担当大臣、加藤国務大臣、麻生財務大臣、世耕経済産業大臣、茂木内閣府特命担当大臣、林文部科学大臣、野田国務大臣、石井国土交通大臣、上川法務大臣、小野寺防衛大臣、河戸会計検査院長、政府参考人及び参考人日本放送協会会長上田良一君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

有村治子君（自民）、井原巧君（自民）、足立信也君（民進）、石橋通宏君（民進）、佐々木さやか君（公明）、山下芳生君（共産）、辰巳孝太郎君（共産）、東徹君（維新）、山本太郎君（希会）、福山哲郎君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年3月8日（木）（第7回）

— 集中審議（安全保障・内外の諸情勢） —

- 平成三十年度総予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。
- 平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、河野外務大臣、小野寺防衛大臣、加藤厚生労働大臣、中川環境大臣、野田総務大臣、石井国土交通大臣、菅内閣官房長官、木原財務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

三木亨君（自民）、難波奨二君（民進）、大野元裕君（民進）、横山信一君（公明）、辰巳孝太郎君（共産）、井上哲士君（共産）、浅田均君（維新）、福島みずほ君（希会）、福山哲郎君（立憲）、アントニオ猪木君（無ク）

○平成30年3月13日（火）（公聴会 第1回）

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

株式会社日本総合研究所理事 山田久君
東京過労死を考える家族の会代表 中原のり子君
慶應義塾大学名誉教授 小此木政夫君
沖縄国際大学大学院教授 前泊博盛君
独立行政法人国立公文書館長 加藤丈夫君
株式会社政策工房代表取締役社長 原英史君

- ・公述人（山田久君、中原のり子君）に対する質疑（働き方改革・社会保障）

〔質疑者〕

渡邊美樹君（自民）、熊野正士君（公明）、片山大介君（維新）、薬師寺みちよ君（無ク）

- ・公述人（小此木政夫君、前泊博盛君）に対する質疑（外交・安全保障）

〔質疑者〕

青山繁晴君（自民）、三浦信祐君（公明）、浅田均君（維新）、薬師寺みちよ君（無ク）

- ・公述人（加藤丈夫君、原英史君）に対する質

疑（公文書管理・行政の在り方）

〔質疑者〕

島田三郎君（自民）、竹内真二君（公明）、浅田均君（維新）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年3月14日（水）（第8回）

— 集中審議（TPP・経済財政・内外の諸情勢） —

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、茂木国務大臣、世耕経済産業大臣、梶山内閣府特命担当大臣、加藤厚生労働大臣、平木経済産業大臣政務官、政府参考人、会計検査院当局及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田昌司君（自民）、平野達男君（自民）、横山信一君（公明）、※矢倉克夫君（公明）、藤巻健史君（維新）、片山大介君（維新）、薬師寺みちよ君（無ク） ※関連質疑

○平成30年3月15日（木）（第9回）

— 一般質疑 —

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について加藤厚生労働大臣、小此木国家公安委員会委員長、上川法務大臣、小野寺防衛大臣、野田国務大臣、林文部科学大臣、中川環境大臣、麻生財務大臣、山本防衛副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

こやり隆史君（自民）、三浦信祐君（公明）、浅田均君（維新）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年3月16日（金）（第10回）

— 一般質疑 —

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について世耕経済産業大臣、野田国務大臣、石井国土交通大臣、菅内閣官房長官、麻生国務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働

働大臣、上川法務大臣、福井内閣府特命担当大臣、佐藤外務副大臣、高木厚生労働副大臣、河戸会計検査院長、政府参考人及び会計検査院当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

松川るい君（自民）、白眞勲君（民進）、杉尾秀哉君（民進）、竹内真二君（公明）、辰巳孝太郎君（共産）、片山大介君（維新）、福島みずほ君（希会）、川田龍平君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年3月19日（月）（第11回）

— 集中審議（公文書管理・行政の在り方等） —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、石井国土交通大臣、菅内閣官房長官、齋藤農林水産大臣、河戸会計検査院長、政府参考人、会計検査院当局及び参考人独立行政法人国立公文書館長加藤丈夫君に対し質疑を行った。

以上3案について沖縄及び北方問題に関する特別委員会、政府開発援助等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月22日の1日間、内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月23日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

〔質疑者〕

青山繁晴君（自民）、和田政宗君（自民）、難波奨二君（民進）、大野元裕君（民進）、矢倉克夫君（公明）、※横山信一君（公明）、小池晃君（共産）、辰巳孝太郎君（共産）、清水貴之君（維新）、福島みずほ君（希会）、福山哲郎君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク） ※関連質疑

○平成30年3月20日（火）（第12回）

— 一般質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について菅内閣官房長官、石井国土交通大臣、麻生財務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、世耕経済産業大臣、平木経済産業大臣政務官、小林総務大臣政務官、河戸会計検査院長、一宮人事院総裁、政府参考人及び参考人日本年金機構理事長水島藤一郎君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

藤田幸久君（民進）、大島九州男君（民進）、竹内真二君（公明）、辰巳孝太郎君（共産）、※倉林明子君（共産）、浅田均君（維新）、森ゆうこ君（希会）、風間直樹君（立憲）、薬師寺みちよ君（無ク） ※関連質疑

○予算の執行状況に関する調査のうち、学校法人森友学園に関する決裁文書書換え問題について財務省前理財局長佐川宣寿君を証人として出頭を求めることを決定した。

○平成30年3月26日（月）（第13回）

— 集中審議（安全保障・内外の諸情勢） —

○平成三十年度一般会計予算（衆議院送付）

平成三十年度特別会計予算（衆議院送付）

平成三十年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、河野外務大臣、林文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、上川法務大臣、世耕経済産業大臣、茂木内閣府特命担当大臣、小野寺防衛大臣、菅内閣官房長官、河戸会計検査院長、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

武見敬三君（自民）、山本一太君（自民）、増子輝彦君（民進）、白眞勲君（民進）、舟山康江君（民進）、里見隆治君（公明）、杉久武君（公明）、井上哲士君（共産）、辰巳孝太郎君（共産）、藤巻健史君（維新）、儀間光男君（維新）、福島みずほ君（希会）、福山哲郎君（立憲）、アントニオ猪木君（無

ク)

- 各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○平成30年3月27日(火) (第14回)

- 予算の執行状況に関する調査のうち、学校法人森友学園に関する決裁文書書換え問題について次の証人から証言を聴いた。

[証人]

財務省前理財局長 佐川宣寿君

[尋問者]

金子原二郎君(総括尋問)、丸川珠代君(自民)、小川敏夫君(民進)、横山信一君(公明)、小池晃君(共産)、浅田均君(維新)、森ゆうこ君(希会)、福山哲郎君(立憲)、薬師寺みちよ君(無ク)

○平成30年3月28日(水) (第15回)

— 集中審議(安倍内閣の基本姿勢)・締めくり質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成三十年度一般会計予算(衆議院送付)
平成三十年度特別会計予算(衆議院送付)
平成三十年度政府関係機関予算(衆議院送付)
以上3案について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、石井国土交通大臣、菅内閣官房長官、茂木国務大臣、世耕経済産業大臣、梶山内閣府特命担当大臣、加藤内閣府特命担当大臣、小此木国家公安委員会委員長、河野外務大臣、武藤経済産業副大臣、郷原参議院事務総長、河戸会計検査院長、横畠内閣法制局長官、政府参考人、会計検査院当局及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

・集中審議

[質疑者]

丸川珠代君(自民)、川合孝典君(民進)、三浦信祐君(公明)、小池晃君(共産)、東徹君(維新)、山本太郎君(希会)、川田龍平君(立憲)、薬師寺みちよ君(無ク)

・締めくり質疑

[質疑者]

二之湯武史君(自民)、小西洋之君(民進)、杉久武君(公明)、辰巳孝太郎君(共産)、

浅田均君(維新)、山本太郎君(希会)、有田芳生君(立憲)、薬師寺みちよ君(無ク)
(平成三十年度総予算)

賛成会派 自民、公明、無ク

反対会派 民進、共産、維新、希会、立憲

○平成30年4月26日(木) (第16回)

— 集中審議(内外の諸情勢) —

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、内外の諸情勢に関する件について安倍内閣総理大臣、小野寺防衛大臣、麻生財務大臣、茂木国務大臣、林文部科学大臣、佐藤外務副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

塚田一郎君(自民)、河野義博君(公明)、片山大介君(維新)、薬師寺みちよ君(無ク)

○平成30年5月10日(木) (第17回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、国家戦略特区等に関する件について次の参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

元内閣総理大臣秘書官 柳瀬唯夫君
前愛媛県知事 加戸守行君

[質疑者]

塚田一郎君(自民)、川合孝典君(民主)、蓮舫君(立憲)、秋野公造君(公明)、田村智子君(共産)、片山大介君(維新)、福島みずほ君(希会)、薬師寺みちよ君(無ク)

○平成30年5月14日(月) (第18回)

— 集中審議(外交・内外の諸情勢) —

- 予算の執行状況に関する調査のうち、外交・内外の諸情勢に関する件について安倍内閣総理大臣、加藤国務大臣、麻生財務大臣、林文部科学大臣、齋藤農林水産大臣、河野外務大臣、石井国土交通大臣、福井内閣府特命担当大臣、梶山内閣府特命担当大臣、高木厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

塚田一郎君（自民）、森まさこ君（自民）、大塚耕平君（民主）、小川敏夫君（立憲）、秋野公造君（公明）、田村智子君（共産）、浅田均君（維新）、福島みずほ君（希会）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年5月28日（月）（第19回）

— 集中審議（公文書管理・内外の諸情勢） —

- 予算の執行状況に関する調査のうち、公文書管理・内外の諸情勢に関する件について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、吉野復興大臣、齋藤農林水産大臣、小野寺防衛大臣、郷原参議院事務総長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

森まさこ君（自民）、増子輝彦君（民主）、福山哲郎君（立憲）、宮崎勝君（公明）、小池晃君（共産）、片山大介君（維新）、山本太郎君（希会）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年6月25日（月）（第20回）

— 集中審議（内外の諸情勢） —

- 理事の補欠選任を行った。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、内外の諸情勢に関する件について安倍内閣総理大臣、麻生財務大臣、加藤厚生労働大臣、上川法務大臣、石井国務大臣、林文部科学大臣、政府参考人及び参考人日本銀行副総裁若田部昌澄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

二之湯武史君（自民）、浜口誠君（民主）、伊藤孝恵君（民主）、福山哲郎君（立憲）、高瀬弘美君（公明）、大門実紀史君（共産）、藤巻健史君（維新）、福島みずほ君（希会）、薬師寺みちよ君（無ク）

○平成30年7月20日（金）（第21回）

- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○平成30年2月19日（月）、20日（火）

- 平成30年度総予算の審査に資するため

〔派遣地〕

京都府、大阪府

〔派遣委員〕

金子原二郎君（自民）、石井準一君（自民）、宇都隆史君（自民）、高野光二郎君（自民）、二之湯武史君（自民）、丸川珠代君（自民）、川合孝典君（民進）、難波奨二君（民進）、横山信一君（公明）、辰巳孝太郎君（共産）、元榮太一郎君（自民）、伊藤孝恵君（民進）、浅田均君（維新）、山本太郎君（希会）、薬師寺みちよ君（無ク）